

# 感染性胃腸炎に注意しましょう

## やまぐち保育園 保健だより 令和4年度 冬号

細菌やウイルスなどが原因で、主にウイルス感染による胃腸炎が多く、特に12月～2月にかけてピークを迎えます。感染力が強く、乳児から高齢者までの幅広い年齢層に感染しやすいウイルスですので、吐物や便の適切な処理を行い、片付け後は、手洗いうがいをきちんと行ってください。

**※胃腸炎のウイルスには、普段手指消毒で使用しているアルコールは効きません。次亜塩素ナトリウムを使用しましょう。**

新しい1年がスタートしました。もう今年の目標は立てましたか？目標を立てる年の始めだからこそ「風邪を引かない」「手洗いうがいを必ずする」など健康についての目標も立ててみましょう。

### RSウイルス感染症

#### 症状

4～5日の潜伏期間の後、鼻水咳・発熱など風邪に似た症状が現れます。通常は1週間前後で回復しますが、なかには肺炎や気管支炎を発症する子どももいます。特に心肺に基礎疾患のある子は重症化しやすいため、注意が必要です。2歳までにほぼ100%感染すると言われているため、毎年かかる子どもも多いようです。

#### 対応

症状が軽い場合は、風邪をひいた時と同様、水分補給、睡眠、栄養、保温に注意し、安静にして経過を見ます。脱水気味になるので、水分をこまめに与えましょう。



#### 次亜塩素ナトリウム液の作り方

【準備するもの】

- ①水500mlとペットボトル
- ②5%漂白剤(ペットボトルキャップ2杯分)  
**原液濃度5～6%の商品名**
- ・ハイター・ブリーチ・ジアノック・ピューラックス

#### ☆処理にあたって☆

- ・マスク
  - ・手袋
  - ・ガウン、エプロン
- を必ず装着してください。



### 嘔吐物・排泄物の処理

- ①ペーパータオルや不織布等で、**外側から内側に向けて**、汚染面を取り込みながら静かに拭きとります。
- ②使用したタオルや不織布はすぐにビニール袋に入れ、しっかり口を締めて破棄します。
- ③汚物がついた床とその周囲を次亜塩素ナトリウムを浸み込ませたペーパータオルや不織布等で拭きます。
- ④処理の後は、十分な換気を行いましょう。

### ◇病後児保育室の利用について◇

病後児室は、子どもの病気の回復期にあるが、集団保育が困難であり、かつ保護者が仕事の都合等でご自宅で保育することのできない場合にご利用いただいています。

・利用時間 8:00～18:00(月曜日から金曜日)

・対象児 満1歳～小学1年生まで

(在園児についてはその限りではありません。ご相談ください。)

・主な症状 解熱後、軟便、咳・喘鳴、骨折・脱臼、その他

(詳しくはホームページをご参照ください。)

※病後児保育利用については、利用当日の状況で判断します。園までご相談ください。

※RSウイルスの場合は2歳を過ぎてからとなります。

※インフルエンザ時のお預かりは、**解熱後3日(72時間)を過ぎてから**可能となります。ただし、かかりつけ医の医師の判断となりますので、病後児保育連絡票をご提出ください。

### ～汚れた衣類・リネン類の取り扱いについて～

厚生労働省「保育所における感染症対策ガイドライン」の下、二次感染予防のため、嘔吐・下痢による汚れた衣類・リネンは密封して、そのままお返しするにしています。捨てられないものについては、以下に注意しながら消毒・洗濯をお願いします。

- ①使い捨て手袋をし、汚物を取り除いた後に消毒してください。
- ②85℃で1分以上、熱湯消毒するか、希釈した次亜塩素ナトリウム(キッチンハイター)で10分以上消毒します。
- ③消毒後、他の物と分けて最後に洗濯してください。

※嘔吐や下痢などが続く時は、脱水症状にならないよう水分補給に努めましょう。重症になりやすい子どもの場合、ぐったりする、唇が乾燥するなどの症状が現れることもあります。このような場合はすぐに医療機関を受診しましょう。